

岩石薄片製作実習

期間：平成21年4月6～8日

場所：理学部 特殊加工技術開発室 光学系試料
製作部門 学生実習室

主催：理学部 地球惑星システム学科

内容：岩石薄片の基礎的な製作方法(岩石の切断・研磨・貼付等)の実習, および機械・器具等の取り扱い方法についての安全教育を行った。また, 製作中に起こるケガ等は過去の事例に基づいてその都度説明を行った。なお, 技術センター職員(石佐古早実)および大学院生が実習指導を担当した。

参加者：学生29名

第10回フィールドナビ「スマレとタンポポの観察」

期間：平成21年4月25日

場所：東広島キャンパス 発見の小径

主催：総合博物館・植物管理室

内容：キャンパス内に自生するスマレ10種類とタンポポ4種類を観察し, 種類の見分け方や生態の違いを学んだ。

廃液回収システム講習

期間：平成21年5月13日, 6月18日, 12月3日, 12月17日

場所：生物圏科学研究科C314号室, 歯学部D棟4階第2講義室, 歯学部B棟3階第4講義室

主催：環境安全センター

内容：廃液回収を利用する教職員・学生, 特に新しく赴任された方, 初めて実験廃液を出される方などを対象とする廃液回収システムの講習会を実施した。東広島キャンパスと霞キャンパスにおいて, それぞれ前期と後期に開催した。約1時間かけて廃液の分別方法, 事務手続き, 廃液回収当日の手順, 消防法に関係する安全上の注意点等を説明し, 質疑応答を行った。技術センター職員(坂下英樹)は教員とともに講師として参加した。

参加者：教職員, 大学院生及び学部生約110名

幼児教育研究会・保育者のためのネイチャーデー

主催：附属幼稚園

対象：幼児教育関係者および保護者

H21.5.27 附属幼稚園周辺 15名

里山周辺の路傍に自生する植物を観察し, 幼児教育に利用する方法を学習した。

H21.7.4 ふれあいジオトープ 20名

水辺の動植物を観察し, 里地生態系の現状と保全について学んだ。また, 野外活動における安全管理について解説した。

教育支援

H21.6.1 キャンパスの自然環境と環境管理(実岡)塩路・青山 80名

キャンパス内の遊歩道を歩きながら, 里山の生物の解説と環境美化活動を行った。

教養ゼミ

H21.6.3 教養ゼミ(高旗)青山22名

H21.7.17 教養ゼミ(樋口)青山20名

「発見の小径」を歩きながら, キャンパス内の里地生態系の観察と保全について解説した。

広島大学総合博物館第23回公開講演会

中央図書館サテライトオープニング記念講演会「蘭学ことはじめ」

期間：平成21年6月24日

場所：中央図書館ライブラリホール

主催：総合博物館

内容：美しい花で知られているランの仲間をもっとも進化した植物で, 世界中に約3万種類が分布している。知られざるランの特徴と絶滅に追いやられている実態について紹介した。

大学院生のための金属工作実習

期間：平成21年9月8日～16日(3日間)

場所：理学部 特殊加工技術開発室 1F

金属素材応用部門

主催：技術センター 工作部門・機械加工技術班

内容：理学研究科・先端物質科学研究科の大学院生を対象に、基本的な金属加工技術の習得を目的として、当部門に設置してある工作機械（普通旋盤・フライス盤・ボール盤など）の安全教育および取り扱い方法、加工手順を指導して、参加者が文鎮を製作した。技術センター職員（村中正志、石飛義明、浅田竜也、岡本和也）が指導を行った。

参加者：大学院生および学部生 14名

第15回フィールドナビ「キャンパスの樹木・どんぐりの観察」

期間：平成21年11月21日

場所：東広島キャンパス北部周辺

主催：総合博物館・植物管理室

内容：東広島キャンパスでは約14種類のどんぐりを見ることができる。これらのどんぐりの木を探し、葉や実の形の違いを観察した。またどんぐりの実の試食やおもちゃ作りについて紹介した。